

平成28年度学校給食週間の取組

	取組番号※	会場等	取組名	取組内容
下 関 市	カ	旧市内の小中学校	郷土料理の味めぐり	山口県及び北海道の郷土料理を給食献立として提供し、自らの郷土のみならず日本の各地域に伝わる食材や伝統料理を学ぶ(山口県産食材を使用した献立を含む) 【山口県】冬野菜のポトフ、あかもくと卵のスープ、瀬つきあじのゆずぎちあんかけ、ヤーコン麺汁、けんちょう、のり佃煮、みかん 【北海道】石狩鍋、昆布サラダ、夕張メロンゼリー
宇 部 市	オ・ク	新川小学校	西岐波みかんの生産についての講話と生産者との給食試食会	西岐波みかん地元生産者を招聘し、西岐波みかんの生産時の苦労話や喜びについて講話をいただき、児童に郷土愛や地元生産者や自然の恩恵に対する感謝の気持ちを育む。また、給食時間に西岐波みかんを食べながら、生産者との交流を深める。
山 口 市	カ	平川中学校 各教室	特別献立の作成・実施 給食時間に調理員の調理作業のビデオ放映 給食時間の栄養教諭巡回	○給食の歴史を感じさせる献立 ○山口市の料理 ○山口市の姉妹都市の料理 ○調理員さんの苦労を知り、感謝して食べる。 ○給食の歴史について知る。 ○地場産物を知り、自然の恵みに感謝して食べる。
萩 市	カ	萩市内小中学校	給食週間特別メニュー	県産100%献立、郷土料理、昔の給食、外国の料理等
	カ	萩市立椿西小学校	特別献立の実施 「白おむすびの日」	全校の児童が発達段階に応じた関わりで「白おむすび」を作り持参する。 日本人の伝統食である「白ごはん」をおむすびにして、お弁当箱に詰めてくる体験を通して、お米の大切さを理解させる。また、一食分の給食の組み合わせを意識させ、日本人型の食事を知る機会とする。
防 府 市	カ	防府市内の小中学校	24日(火) 山口県郷土料理 25日(水) 防府市にちなんだ献立 26日(木) 熊本県郷土料理 27日(金) タイムスリップ給食 30日(月) セルビア料理	24日(火) 白ご飯 牛乳 ぎょうつげ ヤーコン麺のサラダ けんちょう 25日(水) 白ご飯 牛乳 ちくわの磯辺揚げ もおちゃんのミルク鍋 26日(木) 白ご飯 牛乳 肉団子の甘酢あんかけ かぶの柚子香和え つぼんじる みかんゼリー 27日(金) 白ご飯 牛乳 鯨の竜田揚げ ごまマヨネーズ和え 具沢山のみそ汁 こうなごの佃煮 30日(月) (小)白ご飯 ソムン セルビア風ハンバーグ ルスカサラダ ホワイトチョルバ
下 松 市	カ	市内小中学校	「まるごと！下松給食の日」	下松市では、「下松市立小・中学校の給食における地産地消推進協議会」が主体となって、出来る限り下松市産の食材を使用する「まるごと！下松給食の日」を実施する。 献立は、「星降るまちくだまつ」の伝説にちなんだネーミングとなっている。 【献立】 ごはん、たこたこれんこん、七星(ななほし)スープ、降松(くだまつ)あえ、牛乳 * 協議会で当日使用する食材の一つである「もやし」について 掲示物やDVDを作成し、週間中に各学校で活用する。
岩 国 市	カ・キ	御庄小学校	学校給食週間 全校集会 校内放送	昔の給食や山口県の郷土料理、地域の旬の食材を使った冬野菜の料理、外国の料理等を献立に取り入れる。 ビデオ視聴(調理員へのインタビュー) 調理員へ感謝の会(メッセージカードを渡す) 1週間の特別献立の説明をする。
光 市	カ	光井中学校	放 送 調 査 掲 示 物	学校給食週間の取組として、給食時間に放送で学校給食の歴史・栄養バランスのとれた食生活・望ましい食事のマナーに関することを取り上げ啓発する。 また、偏食がある生徒に配慮しながら学級全体で秩序やルールを見直し、栄養の偏りや残菜を少なくする。さらに、生徒保健委員会では、残菜調査(期間限定)を実施し、その結果を掲示し、意識の向上を図る。

	取組番号※	会場等	取組名	取組内容
長門市	イ、カ、キ	日置小学校	給食感謝会	校内で給食に関する川柳を募集、発表する。 地場産食材を使用した給食の実施。 栄養士、調理員への給食インタビューをビデオに撮り、委員会の児童が紹介する。
柳井市	キ	小田小学校	給食クイズ	保健給食委員会の取組として、給食に関するクイズを作成し、給食時間に放送することにより、児童の給食への理解・関心を深める。
美祢市	キ	嘉万小学校	給食ありがとう集会	児童が嘉万学校給食共同調理場の調理員と会食を行ったり、調理員への感謝の気持ちを伝えたりする。
周南市	カ	岐山小、周陽小、秋月小、須磨小、中須中	郷土料理(新潟県の料理)	新潟県の郷土料理である「のっぺい汁」と消費量の多い鮭や黒豆を使った献立を提供
			6年生が考えた献立	配送校の6年生が食育授業を受けて考えた献立を給食として提供
山陽小野田市	イ	厚陽小学校	給食に関する標語・イラストの募集	保健委員会が主体となり、校内で給食に関する標語、イラストを募集する。
	イ	高千帆小学校	給食に関する標語の募集	4～6年生対象に標語を募集する。給食委員会で選んだ標語を全校児童へ紹介する。
	カ	高千帆小・厚狭小・厚陽小・中、埴生小、高千帆中、小野田中、竜王中、厚狭中、松原分校他	学校給食週間の特別献立	給食が始まった当初の献立を実施する。
	カ	小野田中、竜王中	学校給食週間の特別献立	リクエスト献立を実施する。
	キ	本山小学校	給食委員会スペシャルイベント	今日の給食インタビュー(給食を食べての感想を突撃インタビュー)・残食ゼロを目指して、給食委員会児童によるジャンケンイベント(残食ゼロでポイントゲットだぜ！)
	キ	高千帆小学校	「ねぎ三昧のひみつ」DVDの鑑賞	全校児童が山陽小野田市の特産品である「ねぎ三昧」ができるまでのDVDを鑑賞し、給食には様々な人が関わっていることを知る。
	キ	高泊小学校	「給食に感謝しよう」	給食にちなんだ絵本を給食委員会の児童が読み聞かせをする。
周防大島町	キ	島中小学校 ランチルーム	給食へ携わる方々への感謝の会	一緒に会食 お礼のお手紙・手作りメダル授与
	キ	油田小学校	給食集会 栄養指導	給食の話 給食クイズ お礼の手紙
和木町	イ	和木小学校	学校給食に関するポスター、作文等の募集	学校給食に関するポスターや作文を募集し、給食センターや納入業者に届ける。作文については、給食時間に校内放送で児童が発表する。
	エ	和木幼・小・中	給食センターの1日のビデオ放送	給食センターの1日をビデオに撮ったものを、給食時間に放送してもらい、自分たちが食べている給食がどのように作られているか理解を深めてもらう。
田布施町	カ	学校給食センター	山口県産食材いっぱい週間	1月23日から27日までを「山口県産食材いっぱい週間」とし、県産食材を多く使用し、郷土料理を盛り込んだ学校給食を実施する。
平生町	キ	佐賀小学校 ランチルーム	学校給食週間キャンペーン	感謝する心を育てる取組 1 栄養士のミニ給食講話 2 給食クイズ(健康委員会作成) 3 感謝の手紙 調理員さん、栄養士さん、食材配送の方々へ感謝の手紙を送る。

	取組番号※	会場等	取組名	取組内容
阿 武 町	キ	阿武小学校	招待給食	地域の野菜の生産者を招いて、農産物についての話を聞いたり、給食を一緒に食べたりする。
県 立	イ	豊浦総合支援学校	啓蒙活動	給食に関する標語、絵、ポスター、給食に関わる人への感謝の作文、感謝状の募集 給食週間期間中、食堂前に掲示する。
	カ		リクエスト献立	アンケートを実施し、上位5位までの主食・主菜・副菜を組み合わせ献立を立てる。
	キ		感謝のつどい (全校集会)	校長講話、劇、栄養士・調理員の紹介、感謝状贈呈

※ 取組番号は、下記の行事内容から選んでいます。

- ア 庁舎食堂等での学校給食の提供
- イ 学校給食に関するポスター、標語、作文等の募集及び表彰
- ウ 学校給食調理コンクールの開催
- エ 学校給食についての研究発表会、講演会、シンポジウム、展示会等の開催
- オ 新聞、テレビ、ラジオ等報道機関の協力を得た広報活動の実施
- カ 学校給食週間にちなんだ特別献立の作成及びその実施
- キ 学校給食にちなんだレクリエーション等の実施
- ク 児童生徒及びその保護者等を対象とする学校給食や食育、食中毒防止等に関する講演